

所属（商工観光課観光係）担当者（佐藤）内線（426）

タイトル
若者の力で宗像独自の旅行商品をつくる！ 旅行商品造成プロジェクト
概要（発表内容を簡単に記入してください）
<p>九州産業大学地域共創学部観光学科・大方（おおかた）ゼミの学生、宗像市、宗像観光協会の3者が連携し、若者目線を取り入れた旅行商品の造成に取り組みます。</p> <p>同ゼミは、市の大学連携事業「大学生の力によるまちの課題解決プロジェクト（*）」に参加し、若者をターゲットにした観光資源調査や効果的な広域観光プロモーションの企画・実践に、昨年6月から取り組んでいます。</p> <p>今回、この繋がりを具体的な旅行商品造成に発展させるべく、市から同ゼミへ提案し「旅行商品造成プロジェクト」が実現。世界遺産展示施設・大島交流館に新設したテレワークスペースを使用し、2月15・16日の2日間で集中的にグループワークを行います。</p> <p>「若者に売れる」を視点に、地域独自の観光資源を生かすアイデアについて、観光を学ぶ学生を中心に議論。当日は宗像の観光振興に関わる日本航空（株）社員のアドバイスもいただきます。</p> <p>グループワークで生まれたアイデアは、市や観光協会等と協力しながら調整を行い、実際の旅行商品として旅行サイト等での販売を目指します。</p> <p>宗像大社や道の駅むなかたといった魅力によりシニア層の観光客が多い宗像市ですが、若者目線を取り入れた、メジャーな観光地では味わえない地域独自の「着地型旅行商品」の販売により、新たな宗像ファンの獲得を目指します。</p>
内容（発表内容のポイントを記入してください。別紙資料でも可能）
<ul style="list-style-type: none">●実施日 2月15日（水）～2月16日（木）●場 所 大島交流館（宗像市大島901-4）ほか●内容・スケジュール 別紙参照●当日参加者 九州産業大学地域共創学部観光学科 大方優子教授、ゼミ学生5名 宗像市（商工観光課、元気な島づくり課）5人、宗像観光協会2人 ※日本航空（株）九州支社事業部新規事業グループ宗像担当者が、これまで関わってきた宗像市の観光分野の課題解決の取り組みなどを説明（オンライン参加） <p>≪*大学生の力によるまちの課題解決プロジェクト≫</p> <p>市内2大学（福岡教育大学、日本赤十字九州国際看護大学）、市と連携協定を結んでいる市外4大学（九州大学、九州産業大学、福岡女子大学、九州共立大学）とのプロジェクト。「大学の魅力向上」と「大学と協働したまちづくりの実践」を目的に、宗像市のまちの課題解決や活性化に寄与する活動に大学生が自由な発想で取り組み、「活気ある大学のあるまち」を目指す。</p>
本件に関する報道関係者の方のお問い合わせ先（所属、担当者名、TEL）
宗像市商工観光課商工観光係 佐藤、梅田 TEL：0940-36-0037